

- 付着性
- なめらかな肌
- 防水性
- 微弾性
- 防カビ・防藻性
- 隠ぺい性
- 透湿性
- 完全水系工法

水性反応硬化形アクリルシリコン系微弾性複層仕上げ工法

アレスシリコンクラフト工法

低汚染高光沢水性マイクロ反応形アクリルシリコン樹脂塗料

アレスアクアシリコンACII

低汚染

高耐久

高光沢

ALES SILICONE CRAFT

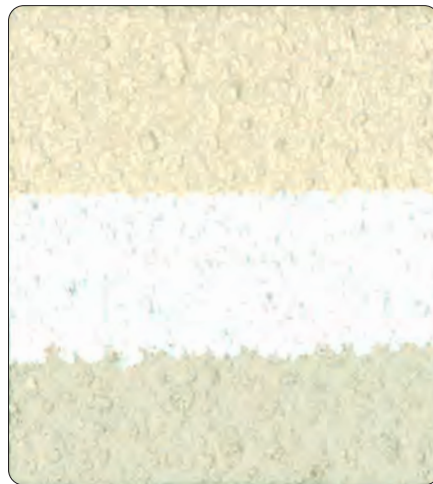
ALES AQUA SILICONE ACII



◀アレスアクア
シリコンACⅡ

◀アレスシリコンクラフト

◀吹付けタイル

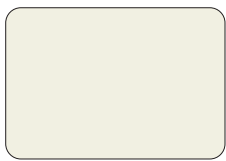


◀アレスアクア
シリコンACⅡ

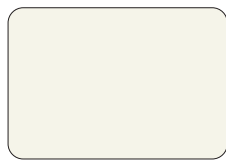
◀アレスシリコンクラフト

◀リシン

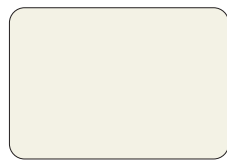
提案色 近年の流行色を厳選した、カラーバリエーションにしています。



KP-111



KP-110



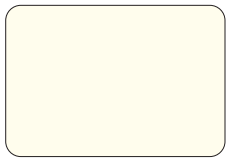
KP-112



KP-223



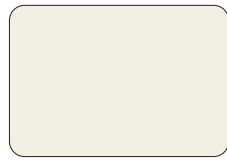
KP-221



KP-310



KP-127



KP-121



KP-133



KP-80



KP-337



KP-120



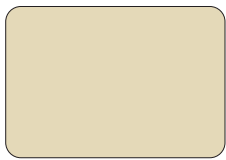
KP-131



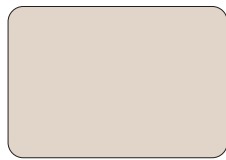
KP-141



KP-247



KP-330



KP-336



KP-147



KP-350



KP-75



KP-347



KP-357



KP-150



KP-352



KP-70



KP-356



◎ KP-167



◎ KP-376



◎ KP-368



◎ KP-50

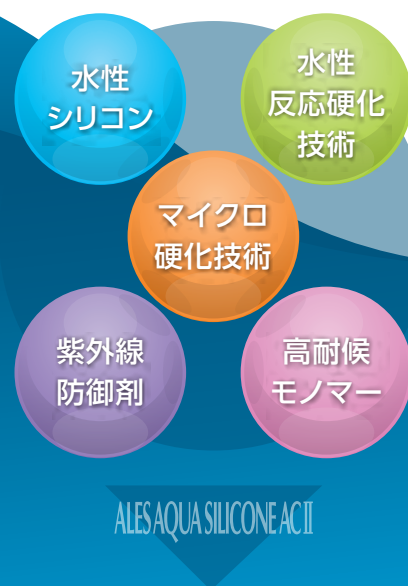
●この見本帳は紙に塗装していますので、実際の色・艶が多少異なる場合があります。予めご了承ください。◎は材料が割高になります。

※提案色以外でも日本塗料工業会色見本帳などの調色も可能です。

水性反応硬化技術に 低汚染性が加わりました。

関西ペイントが開発した水性反応硬化技術は、
塗料の商品構成の流れを変え、
環境改善に大きく貢献してきました。

アレスアクアシリコンAC IIは、
この水性反応硬化技術を更に進化させた
マイクロ反応硬化技術（新開発）を採用しています。
これにより水性塗料の常識を超えた
低汚染性を発揮するとともに、
溶剤形アクリルシリコン樹脂塗料に匹敵する
高い耐久性と高光沢仕上げを実現しました。
まさしく最強の水性塗料が誕生したのです。



低汚染化

マイクロ反応技術により、
塗膜表面が緻密でタックがなくなり、
低汚染塗膜を実現。

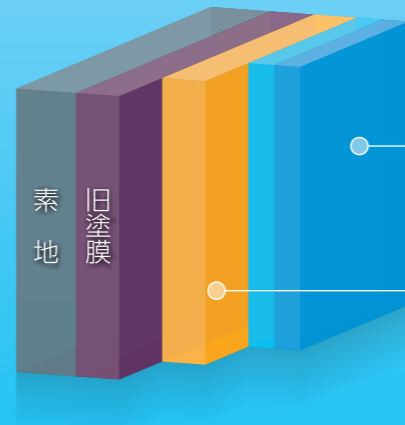
塗膜性能

試験項目	試験成績	試験規格*	
低温安定性	合格	塊がなく組成物の分離・凝集がないこと	
初期乾燥によるひび割れ抵抗性	合格	ひび割れがないこと	
付着強さ (N/mm ²)	標準状態	1.9	1.0以上
	浸水後	1.7	0.7以上
温冷繰返し	合格	試験体の表面に、ひび割れ、はがれ及び膨れがなく、かつ、著しい変色及び光沢低下がないこと	
透水性B法 (ml)	0.1	0.5以下	
耐衝撃性	合格	ひび割れ、はがれ及び著しい変形がないこと	
耐候性A法	合格	ひび割れ及びはがれがなく、変色の程度がグレースケール3号以上であること	

*JIS A 6909 複層塗材REの試験規格 【塗装仕様】 下塗り：エコカチオンシーラー 中塗り：マルチタイルラフRE
上塗り：アレスアクアシリコンAC II (複層塗材RE適合仕様と同じ)

ALES SILICONE CRAFT

ALES AQUA SILICONE ACII



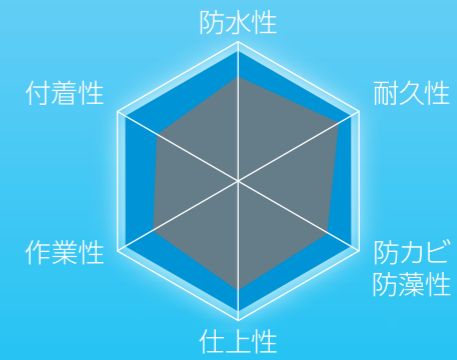
アレスアクアシリコンACII

低汚染1液水性
アクリルシリコン樹脂塗料

アレスシリコンクラフト

1液水性反応硬化形
アクリルシリコン系微弾性下地材

一般微弾性工法との相対比較



アレスアクアシリコンACII

アレスシリコンクラフト

【塗布量】
アレスシリコンクラフト : 0.3kg/m²
アレスアクアシリコンACII : 0.3kg/m²

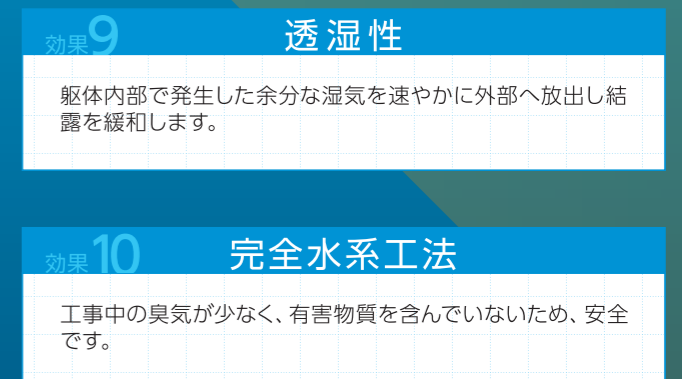
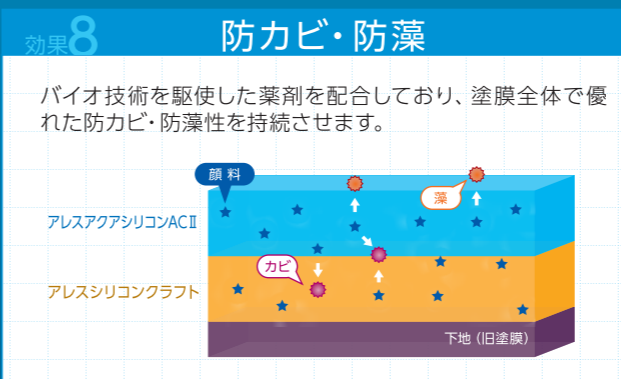
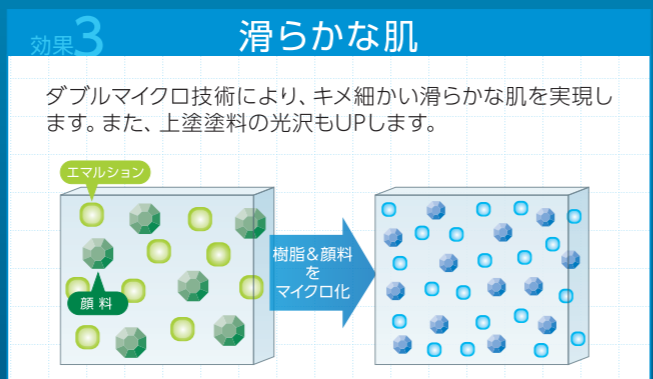
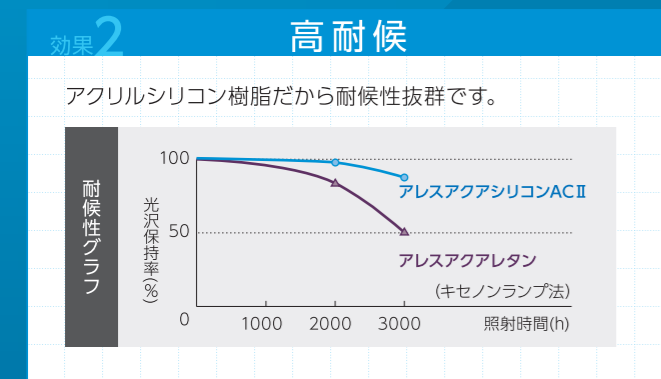
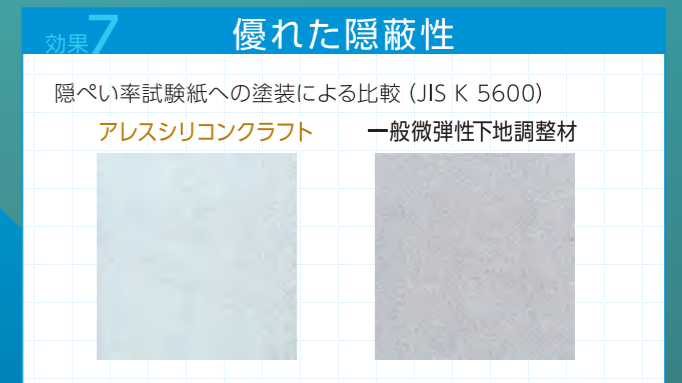
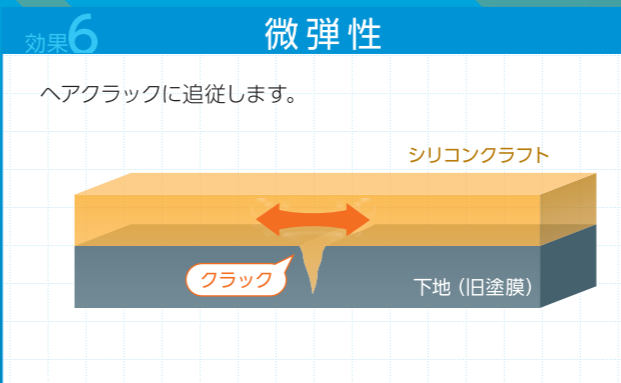
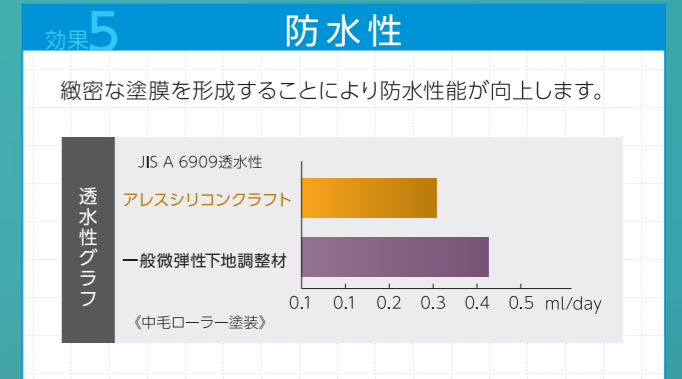
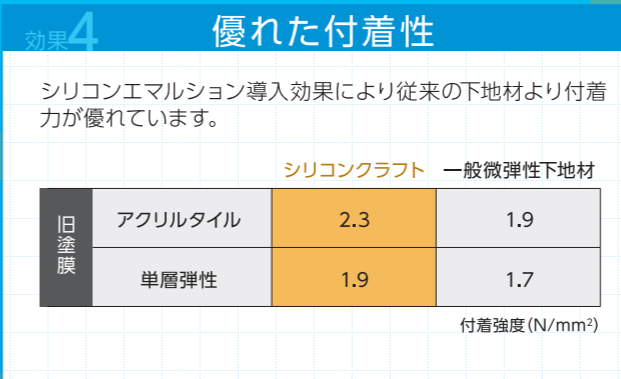
一般微弾性フィラー～ 水性シリコン上塗仕上工法

【塗布量】
微弾性フィラー : 0.3kg/m²
水性シリコン上塗 : 0.3kg/m²

水性反応硬化形アクリルシリコン系微弾性下地調整材と低汚染水性アクリルシリコン樹脂の組み合わせによる『Wシリコン』が優れた塗膜効果を発揮します。

アレスアクアシリコンACII JIS A 6909 適合システム

可とう形 改修塗材E	主材	アレスホルダーGII	16kg	複層塗材RE	適応下塗	VPシーラー 白 エコカチオンシーラー マルチタイルコンクリートプライマー	15kg
		アレスホルダーGIIデコ アレスホルダーZ	16kg 16kg		主材	マルチタイルラフRE	15kg
	適応上塗	アレスアクアシリコンACII		適応上塗	アレスアクアシリコンACII		20kg



標準塗装仕様

適用旧塗膜：アクリルリシン、吹付タイル、単層弾性塗材等

工程	塗料名・処置	標準所要量 (kg/m ² /回)	塗装間隔 (23℃)	塗装方法	希釈率 (%)
1 素地調整	モルタルの浮き・クラック等は適切な処置を行う。 劣化塗膜やチョーキング・汚れ等を高圧水洗洗にて除去し乾燥した清浄な面とする。				
2 下塗り	アレスシリコンクラフト ※ 上水	0.3~0.5	4時間以上 7日以内	中毛 ローラー	0~3
3 上塗り (1回目)	アレスアクアシリコンACII 上水	0.13	2時間以上 7日以内	ローラー	5~10
		0.16		エアレス	5~10
4 上塗り (2回目)	アレスアクアシリコンACII 上水	0.13	—	ローラー	5~10
		0.16		エアレス	5~10

注) 標準所要量は、被塗物の形状や下地の状態・塗装方法・環境などによって増減することがあります。
※新設コンクリートや吸い込みの激しい下地には「エコカチオンシーラー」又は「エポムシーラー」を下塗の前に塗装してください。

JIS A 6909 可とう形改修塗材E・適合仕様

コンクリート・モルタル系素地

適用旧塗膜：各種エマルジョン、リシン、スタッコ、吹付けタイル、弾性塗膜など。

詳しくは「アレスホールド工法&デコ」のカタログをご参照ください。

工程	塗料名・処置	標準所要量 (kg/m ² /回)	塗装間隔 (23℃)	塗装方法	希釈率 (%)
1 素地調整	モルタルの浮き・クラック等は適切な処置を行う。 劣化塗膜やチョーキング・汚れ等を高圧水洗洗にて除去し、乾燥した清浄な面とする。				
2 下塗り	アレスホルダーGII 上水	0.3~1.5	8時間以上 7日以内	ローラー エアレス	1~10 7~15
3 上塗り (1回目)	アレスアクアシリコンACII 上水	0.13	2時間以上 7日以内	ローラー	5~10
		0.16		エアレス	5~10
4 上塗り (2回目)	アレスアクアシリコンACII 上水	0.13	—	ローラー	5~10
		0.16		エアレス	5~10

注) 標準所要量は、被塗物の下地の状態・塗装方法・環境などによって増減することがあります。
注) 素地調整でコンクリート素地が露出した面には「エコカチオンシーラー」を塗装してください。

施工上の注意事項

- 安全・衛生に注意し正しく製品をご使用いただくために特に下記の事項を守ってください。
- ①セメントモルタルやコンクリート面は含水率8%以下、PH10以下になるまで乾燥させてください。
 - ②躯体や構造からの漏水がある場合、止水処理を十分行ってください。
 - ③躯体含水率が高い場合、断熱機能が十分でない結露の多い建物、換気効率の十分でない建物、漏水箇所の止水処理が十分でない場合、居住者の方の生活環境などの違いなどで、塗膜の持つ透湿性能以上の水蒸気量発生の場合は、塗膜がふくれることがあります。
 - ④シーリング材の上はワレや汚れが生じることがありますので、塗装は避けて下さい。やむを得ず塗装される場合は下塗の前に「シープラー」または「マルチタイルコンクリートプライマーEPO」をご使用ください。
 - ⑤気温5℃以下、湿度85%以上、降雨、降雪、強風が予想される場合は塗装をしないでください。
 - ⑥旧塗膜の劣化が著しい部分はサンダー、ワイヤーブラシ等で除去し、加圧水洗後十分乾燥させてから塗装をしてください。
 - ⑦気温0℃以下、40℃以上での保管は避けてください。
 - ⑧軽量モルタル、ALCパネル、高断熱型窯業サイディングおよび発泡ウレタンなどを使用した

アレスシリコンクラフトの上塗適性塗料

系統	塗料名・処置	標準所要量 (kg/m ² /2回)	塗装方法	希釈率 (%)
1液水性 アクリルシリコン樹脂塗料	コスモシリコン 上水	0.26	ローラー	3~12
		0.32	エアレス	
1液水性 ウレタン樹脂塗料	アレスアクアアレン 上水	0.26	ローラー	3~10
		0.32	エアレス	

注) 標準所要量は、被塗物の形状や下地の状態・塗装方法・環境などによって増減することがあります。
※旧塗膜が弱溶剤(塗料用シンナー)で溶解する場合は水性タイプをご使用ください。

荷姿

製品名	色相	光沢	容量 (1缶当り塗表面積)
アレスシリコンクラフト	白	—	16kg(32~53m ²)
アレスアクアシリコンACII	各色	有~3分艶	15kg(46~57m ²) 4kg(12~15m ²)
コスモシリコン	各色	有~3分艶	15kg(46~57m ²) 4kg(12~15m ²)
アレスアクアアレン	各色	有~3分艶 ※	15kg(46~57m ²) 4kg(12~15m ²)

※艶調整すると塗膜性能が低下するので、雨掛部の艶調整仕上げはおすすめできません。

※淡彩色のみ艶調整可能です。

ご使用上の注意事項

- 下記の注意事項を守ってください。
詳細な内容については化学物質等安全データシート (MSDS) をご参照ください。
- 予 防 策
- 取り扱い作業中・乾燥中ともに換気のよい場所で使用し、粉じん・ヒューム・ガス・ミスト・蒸気・スプレーを吸入しないこと。必要な保護具(帽子・保護めがね・マスク・手袋等)を着用し、身体に付着しないようにすること。
吸入に関する危険有害性情報の表示がある場合、有機ガス用防毒マスク、又は、送気マスクを着用すること。又、取り扱い作業場所には局所排気装置を設けること。
皮膚接触に関する危険有害性情報の表示がある場合、頭巾・えり巻きタオル・長袖の作業着・前掛けを着用すること。
本来の目的以外に使用しないこと。
指定材料以外のものとは混合(多液品の混合・希釈等)しないこと。
缶の取っ手を持って振ったり、取っ手をロープやフックで吊り下げたりしないこと。
取り扱い後は、洗顔、手洗い、うがい、及び、鼻孔洗浄を十分行うこと。
使用済みの容器は、火気、溶接、加熱を避けること。
本品の付いた布類や本品のかす等は水に浸して処分すること。

■ 対 応

目に入った場合：直ちに、多量の水で洗うとともに医師の診察を受けること。
皮膚に付着した場合：直ちに拭き取り、石けん水で洗い落とし、痛みや外傷等がある場合は、

医師の診察を受けること。
吸入した場合：空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けること。
飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。無理に吐かせないこと。
漏出時や飛散した場合は、砂、布類(ウエス)等で吸い取り、拭き取ること。
火災時には、炭酸ガス、泡、又は、粉末消火器を用いること。

■ 保 管

指定容器を使用し、完全にふたをして湿気のない場所に保管すること。
直射日光、雨ざらしを避け、貯蔵条件に基づき保管すること。
子供の手の届かない場所に保管すること。又、関連法規に基づき適正に管理すること。

■ 廃 棄

本品の付いた布類や本品のかす、及び、使用済み容器を廃棄するときは、関連法規を厳守の上、産業廃棄物として処分すること。(排水路、河川、下水、及び、土壌等の環境を汚染する場所へ廃棄しないこと。)

■ 施工後の安全

本品は揮発性の化学物質を含んでいますので、塗装直後の引渡しの場合は、施主様に対して安全性に十分に注意を払うように指導してください。例えば、不特定多数の方が利用される施設などの場合は、立看板などでペンキ塗り立てである旨を表示し、化学物質過敏症ならびにアレルギー体質の方が接することのないようにしてください。

関西ペイント販売株式会社

関西ペイントホームページ
www.kansai.co.jp

本 社 TEL(03)5711-8904 FAX(03)5711-8934
北海道販売部 TEL(0133)64-2424 FAX(0133)64-5757
東北販売部 TEL(022)287-2721 FAX(022)288-7073
北関東販売部 TEL(028)637-8200 FAX(028)637-8223
東京販売部 TEL(03)5711-8905 FAX(03)5711-8935
中部販売部 TEL(052)262-0921 FAX(052)262-0981
大阪販売部 TEL(06)6203-5701 FAX(06)6203-5603
中国販売部 TEL(082)262-7101 FAX(082)264-3285
四国販売部 TEL(0877)24-5484 FAX(0877)24-4950
九州販売部 TEL(092)411-9901 FAX(092)441-3339

※製品改良のため仕様は予告なしに変更することもございますのでご了承ください。

ご用命は